

令和3年度 関東学生体操競技交流大会 要 項

主催 関東学生体操連盟

主管 関東学生体操連盟
茨城県体操協会

後援 公益財団法人 日本体操協会
茨城県教育委員会
全日本学生体操連盟

協賛 セノー株式会社
株式会社 ササキスポーツ
京王観光株式会社

1. 期間

令和3年10月8日(金) 会場セッティング、本会場練習、監督会議
9日(土) 審判会議、競技一日目
10日(日) 競技二日目

2. 会場

会 場 笠松運動公園
所在地 〒312-0001
茨城県ひたちなか市大字佐和2197-28
TEL 029-202-0808

3. 参加資格

- (1) (公財) 日本体操協会の会員登録システムから、各大学の所在地の都道府県体操協会に令和3年度の「所属団体・選手登録」を済ませ、その後、全日本学生体操連盟に「所属団体・選手加盟(連盟登録)」を済ませた者。
- (2) 全日本学生体操連盟への「選手加盟(連盟登録)」が4回以下の者で、関東学生体操連盟に所属する大学(短期大学、専修学校、高等専門学校を含む)の者。
- (3) 加盟が2回以上の者。
- (4) 下記の大会に未出場の者。

- ・今年度の全日本個人総合選手権大会と全日本種目別選手権大会
- ・今年度のNHK杯
- ・今年度の全日本学生体操競技選手権大会（但し、女子のみ全日本学生体操競技選手権大会に出場していても、参加資格を与える）

4. 参加人数

個人参加のみとし、各大学、男子8名、女子8名まで参加できることとする。

（男子は8名までエントリーできるが、各種目の出場者は一大学4名までとする。
 なお、各種目の出場者は大学で任意に決定して良いが、全種目出場しない選手は、種目別選手権のみの参加とする。）

5. 補欠及び選手変更・棄権について

- （1）選手変更・棄権の申請は、監督会議開始前までに所定の用紙（メンバーチェンジ・プログラム訂正用紙）で受付に提出すること。ただし、監督会議後に特別な理由で出場不能となった場合、大会本部への申請により変更を認める場合がある。
- （2）選手の変更は、全日本学生体操連盟に加盟した選手であれば認める。
- （3）競技部報・プログラムに掲載される出場選手は、ID申請用紙に記載された選手名のみとなる。
- （4）選手のゼッケンについては、個人選手枠のゼッケン番号とし、変更した選手はその枠に与えられたゼッケン番号をつけるものとする。

6. 競技方法について

（1）適用規則

- ・FIG競技規則に準ずる。

〈男子〉

- ・2017年版採点規則、最新版内規及び体操競技情報最新号を適用する。
- ※ 男子特別ルール・・・補助者2名までは減点なし。（鉄棒）
- ・男子種目別選手権に出場する場合、跳馬の跳躍は1本とする。

〈女子〉

- ・2017年版採点規則(変更規則I)、及び体操競技情報最新号を適用する。

（2）順位の設定

- ・個人総合選手権・・・男子6種目、女子4種目の合計により決定する。
- ・種目別選手権・・・男女共、各種目の得点により決定する。尚、全種目（男子6種目、女子4種目）出場していない選手にも権利を与える。
- ※ 0点は棄権ではなく、得点として扱う。
- ※ 新技申請については、10月8日（金）までに所定の用紙にて提出すること。ただし、選手変更による新技申請の場合は、監督会議開始までに受付に提出すること。

- (3) 班編成
 - ・男女共に昨年度の順位を参考に決定する。
- (4) 開始種目
 - ・大会本部の抽選により決定する。なお個人選手の演技順は繰り上げに統一する。
- (5) 器具について
 - ・男女共、(公財)日本体操競技認定器具を使用する(詳細は競技部報に記載する)。

7. 表彰

- (1) 個人総合選手権の部・・・賞状1位～8位 メダル1位～3位
- (2) 種目別選手権の部・・・賞状1位～8位 メダル1位～3位
- (3) 特別賞・・・・・・・・・・賞状・トロフィー1名
 - ※ 同点は同順位として表彰する。

8. 帯同審判派遣について

男女共、今大会の審判員の派遣義務はなしとする。ただし、新人選手権大会の派遣審判員だけでは、審判員が不足することも考えられる為、派遣可能な大学は、本部に積極的に申し出てもらい、その後の人数調整は本部が行うこととする。

9. 補助役員派遣について

男女共、今大会の補助役員の派遣義務はなしとする。ただし、新人選手権大会の派遣補助役員だけでは、補助役員が不足することも考えられる為、派遣可能な大学は、本部に積極的に申し出てもらい、その後の人数調整は本部が行うこととする。

10. その他

- (1) 競技区域に入れる者は全ての競技において、大会役員、審判員、補助役員、選手、補欠、チームリーダー、コーチ(1組につき、個人4名以上は2名まで、3名以下は1名)、部長、監督、主務に限る。ただし補欠は監督会議以降アリーナ内には入ることは出来ない。また部長、監督、主務は競技中の競技区域(競技部報参照)に入ることは出来ない。尚、音楽系のID保持者は音楽席のみで活動出来る。
また、**段違い平行棒コーチ(女子)**は各組ごとに、チームに1名、一大学3名以下の個人出場選手に1名とする。一大学4名以上の個人出場の場合は許可しない。
※ ID保持者であってもみだりに競技区域に立ち入ることを禁止する。
- (2) トレーナー申請を希望する大学はID申請書にあるトレーナーの欄に記入をし、本大会申し込み最終締め切り日までに提出すること。なお、トレーナーは指定の場所のみで活動すること。
※ トレーナーの申請人数は男女とも各1名とする。
- (3) 女子ゆかの音楽の再生機器は各大学で準備すること。また、iPodなどのポータブルオーディオプレーヤーを使用する場合は、各大学専用のスピーカーを用意すること。

- (4) セッティング・カッティングは必要最低限の人数枠を定め、各大学にその人数を配分する。原則として、セッティングは競技1日目参加者、カッティングは競技2日目参加者とするが、各大学から協力してもらう人数に関しては、競技部報掲載時に連絡する。なお、参加出来ない場合は所定の用紙に理由を書いて、9月10日（金）までに提出し、許可を得ること。大会の円滑な運営のため、各大学に協力を願いたい。
- (5) 会場の冷暖房については気温状況に応じて使用することとする。なお、使用する場合には監督会議で報告し、実費を徴収することがある。
- (6) 大会中の演技の撮影には、事前の撮影許可を必要とする。撮影を希望する大学は、所定の申請書を10月 8日（金）の大学受付時に提出すること。

1 1. 感染防止に対する特別措置

- (1) 応援・観客の動員に関しては、新型コロナウイルス感染防止を考慮した適正な範囲に留める。基本的には「無観客」で実施する方向で検討中である。
詳細については、競技部報掲載時に連絡する。
- (2) 感染防止に対する具体的ガイドライン等は、後日通達する。
- (3) ガイドラインを遵守する者だけが、本大会に参加することができる。

1 2. 参加申し込みについて

- (1) 参加費
個人（1名につき） 8,000円
※例年、徴収していた「保険料・救護費」については、参加費に含める。
- (2) HP上にある所定の用紙に必要事項を記入の上、大会本部に郵送で申し込むこと。
- (3) 締め切り日
1次締め切り（参加申込書）・・・・・・・・・・ 9月10日（金）
最終締め切り（参加申込書以外）・・・・・・・・・・ 9月10日（金）
HP 競技部報掲載予定日・・・・・・・・・・ 9月17日（金）
- (4) 参加費は、本部所定の銀行へ一次締め切りまでに必ず男女別・大学名で振り込むこと。
振込例：女子→ジョガクレンダイガク
男子→ダンガクレンダイガク
- (5) 参加費振込先
三井住友銀行 渋谷支店 店番号654
普通口座番号 9192589
関東学生新人・交流体操競技選手権大会
会計担当者：小賀坂 楓
- (6) 締め切り期日以降の申し込みは受け付けない。締め切り期日以降の欠場は認めるが、原則として参加費は返金しない。
- (7) 申し込み・問い合わせ先

〒160-0013

東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 8階 (公財) 日本体操協会 気付
関東学生体操連盟 令和3年度関東学生体操競技交流大会係

FAX 03-6455-4038

E-mail gymgakurenn@yahoo.co.jp (問合せ先)

HP <http://kantogakurenn.noor.jp>

担当者 (男子) 湯川 晋乃介 (女子) 金澤 涼